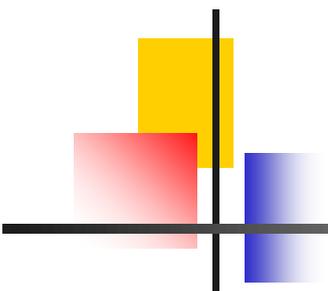


平成29年1月30日



キャラクターで魅力発信 若手職員がPR動画を制作 ～シンボルキャラクター「モックル」がサッカーに挑戦～

河内長野市は、若手職員で制作した動画「モックル challenge サッカーVer.」を公開します。これは、市の動画コンテンツの充実と、市内外に向けた魅力発信のために企画したものです。市ではこれまでも動画コンテンツを制作していますが、若手職員による映像制作は今回が初めてです。

昨年6月にオープンした「下里運動公園人工芝球技場」の魅力発信を目的に、同年8月に映像制作プロジェクトチームを立ち上げました。在職6年目以下の若手職員を中心とする12名で構成し、企画、撮影、編集、出演など全て自分たちで行いました。親しみやすいキャラクター「モックル」を主役に起用し、特にSNSを利用する若い世代からの注目を集め拡散を促し、河内長野市やスポーツ施設の認知度向上のきっかけとなることを狙っています。今回公開する動画では、モックルが人工芝球技場でサッカーに挑戦します。今後も、バレーボールや軽スポーツなど、他の競技にも挑戦する予定で、さらなる動画コンテンツの充実を目指します。

完成した動画は、平成29年1月30日（月）から市のホームページやフェイスブック、ユーチューブでの公開を行うほか、様々な形で情報発信ツールとして活用します。

【URL】河内長野市ホームページ『かわちながの動画ライブラリー』

<http://www.city.kawachinagano.lg.jp/kakuka/sougouseisaku/kouhoukoucyou/info/dougalibrary/index.html>



QRコード

【URL】YouTube 河内長野市公式チャンネル『モックル challenge サッカーVer.』

<https://youtu.be/Qcs2ss7LWEI>



QRコード



ロケ地：下里運動公園人工芝球技場 河内長野市下里町 892-3



【河内長野市シンボルキャラクター「モックル」】

モックルは「木＝モク」と「輪・仲間＝サークル」との造語で、モクモクと広がる市の未来、あふれる元気を表現しています。また、見た目は、市の木「くすのき」と、市域の7割を占める「緑」をモチーフにしています。